

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
丸亀市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●		●	●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等				(実施(予定)時期)					
実施済		(実施類型) 汚水処理施設の 統廃合 ●	(取組の概要) 農業集落排水処理最適整備構想に基づき、集落排水施設を維持した場合と流域関連公共下水道へ接続した場合の費用を比較した結果、流域下水道へ接続することが今後の事業運営には有効であるとの結論に至ったため、現在下水道法上の手続き、接続工事を実施している。また、効率的な汚水処理事業を運営するために行う広域化・共同化の取り組みとして、県及び市町等が連携し、令和2年6月に設置された香川県汚水処理事業効率化協議会に参画している。現在は、広域化・共同化計画に基づき、今後取り組む施策メニュー単位で分科会を開催し、具体的な検討を行っている。			令和					
		処理場廃止あり ●	処理場廃止なし			8	4	1			
		公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合 ●	特環下水と公共下水との統合	年	月	日			
		その他									
実施予定	●	汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化 ●	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)							
		(取組の効果額) 23.3 百万円(年)		(取組の効果額内訳) ・効果額 23.3百万円(年) ・内訳 修繕費 ▲ 200万円 維持管理費 ▲ 1,790万円 汚泥処分費 ▲ 1,730万円 光熱水費 ▲ 550万円 流域下水道負担金 1,940万円							
検討中		(取組の概要)			(検討状況・課題)						

取組事項		民間活用(包括的民間委託)	
実施済	●	(取組の概要) 公共下水道施設の運転管理: 浄化センター(1箇所)、ポンプ場(7箇所)、マンホールポンプ(6箇所)	((実施済のみ)性能発注内容) 施設の保守点検業務、運転操作監視業務、環境美化等に関する業務、水質等管理分析業務 消耗品費用(凝集剤等)、法定点検等費用
実施予定		(取組の効果額) 53 百万円(年)	(取組の効果額内訳)
検討中		(取組の概要) 	(検討状況・課題)

平成		
18	4	1
年	月	日

取組事項		民間活用(PPP/PFI方式の活用)																					
実施済	●	(取組の概要) 新浄化センターの汚泥処理過程で発生する消化ガスを市から事業者へ売却して代金を得るとともに、事業者は処理場内に自らが整備した発電施設を用いて固定価格買取制度(FIT制度)による売電収入を得ることで、施設の維持管理・運営、撤去までの経費を賄い、約205t/年のCO2を削減できる見込み。	(方式) <table border="1"> <tr> <td>BTO方式</td> <td></td> <td>公共施設等運営権方式(コンセッション方式)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOT方式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>BOO方式</td> <td>●</td> <td>港湾運営会社制度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DB方式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>DBO方式</td> <td></td> <td>その他</td> <td></td> </tr> </table>	BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)		BOT方式				BOO方式	●	港湾運営会社制度		DB方式				DBO方式		その他	
BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)																					
BOT方式																							
BOO方式	●	港湾運営会社制度																					
DB方式																							
DBO方式		その他																					
実施予定		(取組の効果額) 1.9 百万円(年)	(取組の効果額内訳) ガス売却代 1.8百万円 土地賃貸料 0.1百万円																				
検討中		(取組の概要) 	(検討状況・課題) 																				

令和		
6	10	1
年	月	日

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
丸亀市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●		●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項

(下水道事業)広域化等

実施済

(実施類型)

汚水処理施設の統廃合

●

処理場廃止あり

●

処理場廃止なし

公共下水・流域下水の統合

公共下水同士の統合

集落排水・公共下水との統合

●

特環下水と公共下水との統合

その他

汚泥処理の共同化

維持管理・事務の共同化

●

最適な汚水処理施設の選択(最適化)

(取組の効果額)

7.9 百万円(年)

(取組の効果額内訳)

・効果額 7.9百万円(年)

・内訳

修繕費 ▲ 70万円

維持管理費 ▲ 600万円

汚泥処分費 ▲ 580万円

光熱水費 ▲ 190万円

流域下水道負担金 650万円

(取組の概要)

農業集落排水処理最適整備構想に基づき、集落排水施設を維持した場合と流域関連公共下水道へ接続した場合の費用を比較した結果、流域下水道へ接続することが今後の事業運営には有効であるとの結論に至ったため、現在下水道法上の手続き、接続工事を実施している。また、効率的な汚水処理事業を運営するために行う広域化・共同化の取り組みとして、県及び市町等が連携し、令和2年6月に設置された香川県汚水処理事業効率化協議会に参画している。現在は、広域化・共同化計画に基づき、今後取り組む施策メニュー単位で分科会を開催し、具体的な検討を行っている。

(実施(予定)時期)

令和

8

4

1

年

月

日

実施予定

●

(取組の概要)

(検討状況・課題)

検討中

→

取組事項

民間活用(包括的民間委託)

実施済



実施予定

(取組の概要)

特定環境保全公共下水道施設の
運転管理:公共下水道マン
ホールポンプ(19箇所)

(取組の効果額)

3.5 百万円(年)

((実施済のみ)性能発注内容)

施設内の設備及びマンホール
ポンプ設備の運転、保守点
検、補修等に係る業務
清掃業務

(取組の効果額内訳)

(実施(予定)時期)

平成		
19	4	1
年	月	日

検討中

(取組の概要)

(検討状況・課題)

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
丸亀市	下水道事業	農業集落排水事業	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
●					●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項	事業廃止													
実施済 実施予定 ●	(取組の概要) 農業集落排水処理最適整備構想に基づき、集落排水施設を維持した場合と流域関連公共下水道へ接続した場合の費用を比較した結果、流域関連下水道へ接続することが今後の事業運営には有効であるとの結論に至った。現在は、下水道法上の手続き、接続工事を実施している。 (取組の効果額) 31.2 百万円(年) (全部と一部の別) <table border="1"> <thead> <tr> <th>全部廃止</th> <th>一部廃止</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ①診療所化・介護施設化 ②簡易下水道事業の飲料水供給施設化 ③事業目的の完了 ④民営化・民間譲渡による廃止 ● ⑤広域化による廃止 ⑥その他 (取組の効果額内訳) ・効果額 31.2百万円(年) ・内訳 修繕費 ▲ 270万円 維持管理費 ▲ 2,390万円 汚泥処分費 ▲ 2,310万円 光熱水費 ▲ 740万円 流域下水道負担金 2,590万円 (実施(予定)時期) <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8</td> <td>3</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </tbody> </table>	全部廃止	一部廃止	●		令和			8	3	31	年	月	日
全部廃止	一部廃止													
●														
令和														
8	3	31												
年	月	日												
検討中	(取組の概要) (検討状況・課題)													

取組事項	民間活用(包括的民間委託)									
実施済 ● 実施予定	(取組の概要) 農業集落排水処理施設の運転管理: 農業集落排水処理施設(4箇所)、マンホールポンプ(18箇所) (取組の効果額) 3.5 百万円(年) ((実施済のみ)性能発注内容) 施設内の設備及びマンホールポンプ設備の運転、保守点検、補修等に係る業務 清掃業務 (取組の効果額内訳) (実施(予定)時期) <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </tbody> </table>	平成			19	4	1	年	月	日
平成										
19	4	1								
年	月	日								
検討中	(取組の概要) (検討状況・課題)									

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
丸亀市	駐車場整備事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
				●			

抜本的な改革の取組状況

取組事項		民間活用(指定管理者制度)			(実施(予定)時期)		
実施済	●	(取組の概要)	(全部と一部の別)		平成		
		市営駐車場の管理運営業務	代行制	●	18	4	1
実施予定			利用料金制		年	月	日
		(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)				
		31.2 百万円(年)	効果額未算定				
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)				